

【二〇〇一年度修士論文・卒業論文題目一覧】

〈修士論文〉

戦国大名武田氏の形成過程とその構造

秋山 正典

中世鎌倉・房総の墓制について

曾侯乙墓の編鐘について

杉本麻衣子

—「やぐら」埋葬を中心に—

安生 素明

武田氏の水利と開発

石原 淳

大正期移民政策の研究

熊本 好宏

日露戦争の開戦過程について

宮竹 要

—海外興業株式会社を中心として—

富本銭と古代社会

増子 貴浩

戦国期武田領国の在地構造

鈴木 将典

奥羽仕置をめぐる一揆と反乱

沼田 雄介

戦国大名今川氏の宗教政策

鈴木 芳枝

—九戸政実の乱を中心として—

中尾 恵美

地方豪商におけるかわら版の役割

仲野 克麻

中世女性の所領相続に関する一考察

小野 智康

—須坂藩御用商人田中本家を事例として—

林 謙介

—織豊期を中心に—

小野 智康

織田権力の城郭政策

堀田 和子

チャシの機能と用途に関する一考察

國貞 航

彦根藩世田谷代官大場家にみる「家」組織とその変遷

山岸 裕

—アイヌ社会におけるその存在意義—

藤田 麻美

長尾上杉氏の領国支配と日本海

池尻 篤

オランダ独立戦争について

鈴木 建男

近世における墓石造立の変遷とその背景

近藤 靖之

女子埴輪の服飾表現 — 関東における展開 —

大和 美穂

—埼玉県比企郡小川町を事例として—

近藤 靖之

東日本の装飾古墳の特徴について

高野 晶文

戊辰戦争期旧幕府軍の研究

加藤 康宏

—文様による比較検討から—

浅見 貴子

〈卒業論文〉

一九三〇年代の外務省の対アジア政策

清水 優江

中国漢代青銅鏡の地域性と年代観

竹田 典広

明治初期における特殊学校の成立過程について

阿部 史穂

多摩川下流域における横穴墓被葬者

浅見 貴子

古代の旅について

阿部 史穂

—人骨資料を中心として—  
北海道・縄文時代後晩期の墓制 — 環状土籬を中心に —

多摩川流域における横穴墓の研究

近藤 壮悟

—溝状遺構の機能について—

井上 誠司

近現代における上海文化の盛衰

森田 亮

北匈奴の西移研究

宮竹 要

曾侯乙墓の編鐘について

増子 貴浩

武田氏の水利と開発

沼田 雄介

日露戦争の開戦過程について

中尾 恵美

富本銭と古代社会

小野 智康

奥羽仕置をめぐる一揆と反乱

國貞 航

—九戸政実の乱を中心として—

藤田 麻美

中世女性の所領相続に関する一考察

大和 美穂

—織豊期を中心に—

浅見 貴子

チャシの機能と用途に関する一考察

竹田 典広

—アイヌ社会におけるその存在意義—

浅見 貴子

オランダ独立戦争について

浅見 貴子

女子埴輪の服飾表現 — 関東における展開 —

浅見 貴子

東日本の装飾古墳の特徴について

浅見 貴子

—文様による比較検討から—

浅見 貴子

中国漢代青銅鏡の地域性と年代観

浅見 貴子

多摩川下流域における横穴墓被葬者

浅見 貴子

—人骨資料を中心として—

浅見 貴子

北海道・縄文時代後晩期の墓制 — 環状土籬を中心に —

浅見 貴子

信長権力の寺社統制

塚本 真弓

後北条氏の商業政策

山岡 裕子

コロボックル論争の研究史——坪井正五郎の視点から——

山崎 陽一

なぜ異端審問はおこったのか

菊地 亨

近世の水論についての一考察

田中 朗

——ヨーロッパ中世を中心として——

武田氏の家臣団編成について——山県昌景を中心に——

高橋 正徳

日露戦争終戦過程の考察

高橋 淳

後北条氏の支城制——松山領について——

桑野 剛

女人禁制と女人救済に関する一考察

廻本 奈々

享保期幕府の菓草政策と本草学の展開

清水 郁江

下野宇都宮氏に関する一考察

益子 大祐

縄文の定住における段階と発展——都内を中心として——

境野 敦士

中世スペインにおける美術の特徴

春日 高昌

下総高城氏の研究

佐藤 昌史

——建造物を中心として——

縄文時代火災住居の儀礼的意義

勝沢 哲也

武田氏の領国形成に関する一考察

垂水麻理子

——北海道を中心として——

一九世紀イギリス、ヴィクトリア時代における

配石遺構の祭祀性について

稲木 久人

読書行為と 大衆文化の関係について

——秋田県大湯環状列石を主として——

藤木 静香

——読書の普及は人々の想像力にどんな変化をもたらしただのかについて考える——

江戸歌舞伎と民衆——江戸三座を中心に——

八代 恵理

神代と人代の殯の相違について

松村 敬介

アンデス形成期の凶像表現

江口 和宏

大津事件と弄花事件について

矢根 竜司

鉄道国有化論争をめぐる考察

矢崎 良平

アヘン戦争

小森 貴広

随末楊玄感の反乱について

中世後期フィレンツェにおける女性の恋愛と結婚

蓮沼 陽子

三内丸山遺跡における六本柱巨木柱列

佐藤 賢悟

人物埴輪から見た衣服について

松山麻衣子

——縄文期のモニュメントの意識について——

鳥海 恵美

——千葉県を中心として——

齋藤 裕美

一会桑権力について

木原 朋子

平安時代における御霊信仰の展開

大倉 晴美

聖武天皇の政治思想

中島 絵理

徐福と始皇帝

岡村 詠一

海軍の創設

久保田洋明

一五年戦争期における日米関係の推移

小林 佑馬

三・一運動と日本の朝鮮統治政策

櫻井 繁

近世社会における「無宿」についての一考察

箕輪 理恵

「南京事件」に関する一考察

オスマン帝国の支配体制について

光明皇后の仏教信仰

下総国における石製模造品

—製作と使用方法について—

平安朝の風俗 —庶民と貴族の生活様式—

ローマ帝国とユダヤ人

幸徳秋水の思想

火焰土器の分布と変遷

元代の雲南考察 —ムスリムの動向を中心として—

アステカ文明の建築と宗教儀礼

—テオティワカンを中心に—

長野県における須恵器生産の成立背景

—七世紀以後を中心として—

現代中国の政治と経済

北部アイルランドとIRA —テロリズムとその精神—

大嘗祭 —即位儀にいたる経緯—

中世の音楽家の社会的地位について

日光道中柏壁宿の飯盛女について

ナチ・ホロコーストとユダヤ人の抵抗運動

平安期の后妃制度について

ホラズム・シャー朝の二重構造について

—スルタン・ムハンマドとテルケン・ハトゥン—

平安期の年中行事 —とくに庭をめぐって—

金光 浩之

宅森由貴子

中村 美帆

山下ひとみ

青山 厚雅

古川 健

伊集院加枝

工藤 高志

前田 昌宏

宮下 晃

石川 泰子

千葉 俊哉

阿部 陽生

小山真太郎

仁平佐智子

大川 裕和

淡路 友美

澁木 大和

山田ちづる

鄭和下西洋 —中国・東西両洋に与えた影響—

中国新石器時代後期における玉器図像

後藤新平の衛生行政

水田に残る足跡の比較

蔭位制の実態について

幕末会津藩士の思想について

本能寺の変と光秀

中世ドイツにおける城の役割

鑑真の活動

則天武后と武周政權

オシリス信仰の大衆化によるアビュドス巡礼と記念祠堂

群馬県における人物埴輪の装身表現

安史の乱から見る、唐朝における異民族

宋代における科挙改革について

上杉鷹山の思想及び政治理念

日本古代の渤海をめぐる国際関係

上野・武蔵の女性埴輪について

—巫女型埴輪と鈴鏡の関わり—

ヴァロワ政權末期の王国の分裂

近代日本の「帝国主義」

スサノヲのヲロチ退治神話について

甲州法度の制定と特質

上杉家重臣直江兼統の研究

神屋 伸行

河合 達郎

宇津野太一

細田 宏平

山縣 佳祐

長山 靖

桜井 祐亮

鈴木 謙一

中野留美子

竹村 洋一

嶋田 圭吾

赤倉 和也

蓮岡 悠介

立岡由美子

佐藤 修久

福島 善則

相良 梢

豊田奈々絵

岩崎 文香

竹中 一博

吉野 和寛

柴崎 貴子

近世社会身分論

インダス文明の都市構造

第一次近衛内閣期における大本営政府連絡会議について

金朝望南 — 金朝にとつての淮河以南地域 —

天武紀の考察

戦国大名と朝廷

幕末の教育について

造寺活動と伽藍配置の変遷 — 朝鮮半島との交流から —

城郭の石垣と堀

日米交渉と日独伊三国同盟について

太平洋戦争における沖繩戦

一九世紀ロンドンの人口の推移と意識変化

唐代長安における西域との文化交流

宋代の政治機構と社会・文化

小村寿太郎外相の条約改正交渉

日英同盟成立について

蝦夷とアイヌの共通性

唐代長安近郊出土の三彩明器

江戸前期における浪人とその生活

中世の刀鍛冶に関する諸問題

— 備前・長船地域を中心として —

屯田兵と北海道開拓

音にみる近世の芸能史

成瀬 裕

小林真理子

小池 弘樹

山口 雅代

平林 直主

工藤 裕幸

酒井慎一郎

勝本 千恵

若山 直彦

柳瀬 大海

八木 一仁

渡辺 玲子

佐藤 美貴

中倉陽太郎

峯村 卓志

窪寺 秀典

伊丹 大岳

原島 茜

本多 洋介

佐藤ひとみ

林 利光

今北 俊介

田楽の派生とその広まり

一九三〇年ロンドン軍縮問題における日本海軍の役割

古墳時代の仿製鏡の変遷と工人について

アンコール遺跡における水利灌漑システム

清代のアヘン貿易と銀問題

縄文中期の土偶形土鈴

アマテラスとタカミムスヒの関係について

— 皇祖神の変遷を中心に —

辛亥革命の研究

近世女性の女性観

タイタニック沈没事故 — その後世に与えた影響 —

一九世紀におけるイギリスの移民について

— 南太平洋地域への流れ —

今川氏輝の生涯

四侯会議の政治的意義について

近世社会における男色について

宿継人馬にみる村の負担

— 例幣使道 太田宿を中心に —

戦国大名武田氏と城

開国期の横浜

明治期の毛織産業について

太平洋戦争終結過程に関する考察

北海道開拓に関する一考察

渡辺 寛

佐藤 渉

真々田健一

村上和歌子

小柳 匡広

神田真佐樹

松本 武文

小埜 剛

加納 彩

武井 紀彦

岡本 匡史

和久井宏一

中塚 好貴

杉木 潤子

福田 剛之

鈴木 崇史

田中 一絵

小川 春香

坂 謙一

竹山 康範

東北における買地安堵について

——最上氏・伊達氏を中心に——

下伊那地方における尻張り土隅について

近世鷹場における農民生活について

維新时期における天皇について

吐蕃を中心とする唐・吐谷渾三国関係史研究

ポツダム宣言受諾過程における阿南惟幾の思想

「高麗を中心とした外交史研究」

元代における色目人の役割について

日本における器械体操の展開

上泉信綱について

朝倉氏の宗教政策

——加賀の一向一揆と越前一向一揆との関連性について——

仏教伝来とその受容

カルタゴの文化と商業活動

イェルサレムにおける諸民族の歴史的関係

後期水戸学に関する一考察

——激・鎮西派の対立中の徳川斉昭を中心に——

将門伝説の成立 ——藤原純友との比較を中心に——

近世賤民に対する差別意識の確立

伊達氏における奥羽仕置の意義

半跏思惟像信仰の特異性

——半跏思惟像信仰と聖徳太子信仰の関連性について——

幕末の京都に関する考察

中国近現代の秘密結社

戦国武士の倫理思想

古代の酒について

仏教の受容をめぐる一考察

近代ユーゴスラヴィアにおける民族統一の過程

大正期の明治文化研究

——明治文化研究会会長・吉野作造を中心に——

御館の乱に関する一考察

新聞人としての原敬

アイルランドにおけるケルト美術とその歴史的展開

戦国大名今川氏の三河支配

漢代の尚書官と外戚

日清戦争の研究

フランス革命期における国王像

漢代の幼帝

神奈川県における古墳時代前期の方形周溝墓について

——その存在意義に関する一考察——

卑弥呼の人物像

飛驒国における古代寺院の成立

——瓦製作技法と瓦当文様を中心として——

フィンランドの中立国家への道程

陸軍統制派の対中政策について

根本 佳紀

北條 広樹

原口 義博

吉野みゆき

渋谷 明香

田方 啓介

前河 賢二

横倉 幸江

藤原 彰浩

延藤 潤一

高田 勝規

畠野 聡子

村 俊太郎

桑原 華子

岡崎 慶悟

神奈川

林 純子

永塩 尚樹

小林 朋恵

鳥越 康寛

長尾 隆太

フランス革命における宗教

約束の地カナンはどこか

縄文時代土器製塩

賀茂忠行からみる陰陽寮の機能

戦国大名武田氏の収取形態 — 棟別役を中心に —

江戸における旧幕府勢力と新政府の動向

近世表彰政策にみる民衆像 — 芸備孝義伝を中心に —

産土の構成

岩付太田氏の研究

戦国期、大内・尼子・毛利氏の抗争

満洲事変と鉄道の関わりについて

南宋代禅宗教団の社会的活動について

戦国大名岡見氏の動向と後北条氏

ポエニ戦争とハンニバル

井戸祭祀

近代ロシアにおける農奴制の問題点

鉄からみた初期権力構造について

戦国大名徳川氏の家臣団の構成と特質

— 五カ国領有時代を中心として —

インカ帝国における遺跡

北条氏照の八王子領支配

漢風諡号の解釈からさぐる記紀の意味

本車田康弘	明治初年の徴兵制構想	熊谷 真
船山 忠之	近世秋田藩における在町の成立と展開	
松下 真也	— 土崎湊町を中心に —	佐藤 司
清水あかね	戦国武将竹中半兵衛の研究	吉岡 健志
小島 陽介	近世における江戸っ子の変遷	軽辺 真吾
日野 沙織	佐竹氏秋田移封に関する考察	南 洋嗣
土井 文子	日本に於ける泰山信仰について	吉川 和秀
松本 史子	三国時代の魏・呉・蜀について	本多 敏晴
佐藤 淳一	イスラーム世界の都市空間	
小林 絵里	— 一〇世紀から一六世紀の中東 —	村上 桂子
中澤 光隆	ラテンアメリカ 混合文化の形成	市村 綾乃
酒井 孝雅	中・近世西ヨーロッパの魔女狩り	
田中 陽介	— その形成と社会的影響について —	松山 倫也
坂本 雅章	国家権力と遊俠の関わり — 秦・前漢代を中心として —	三田 大作
知久 純子	豊臣政権期における真田氏の動向について	山之内浩文
吉田 紀子		
岩沢 寛		
池田 博史		
田草川実希		
依田 純一		
齋藤 聡		
加藤 啓介		